

## コミュニティ末広まちづくり計画（案）へのご意見一覧

番号	ご意見	回答
全般	時間をかけてコミュニティの役員の意見を集約されたものであり、この計画案で問題はないと存じます。あとはどこまで実行するかですね。	ありがとうございます。計画については、毎年、進捗状況を把握し、適宜修正を加えながら進めていく予定です。今後とも是非コミュニティの活動へご協力をよろしくお願いいたします。
	内容は良く考えられていると思います。 急ぎ必要なのは、水害時の避難場所。末広小学校が避難場所でないほとんどの人が知らないと思う。	水害時の避難場所は末広小学校でなく、第一小学校、光明小学校となります。防災訓練のとき啓発していますが、参加者が限られていますので周知できているとは考えておりません。引き続き、コミュニティ末広だよりや伊子志自治会だよりで周知することといたしたいと思います。
	高齢化対策は地域で解決できるものではないと思う。そもそもこれを考えている方々が高齢化していると感じる。そんな中、気軽に集まる場所の提供は地域でできること。高齢化を考慮して複数の場所がほしい。 計画実行の課題は、住民の意識付け。一部の人が真剣に考えていることを浸透させる必要がある。	高齢化のためとは特定していませんが、3-2-3で「事業所の空きスペースや空き家を活用した地域の集いの場の検討」に取り組みます。 また、本計画の「3-2-8 コミュニティについての周知を広げる冊子の作成」、「3-2-9 広報部のウェブサイト充実」させることとしています。 ご提案の課題は、ここで住民に意識付けるよう努めたいと思います。
	宝塚（特に末広地区）は良いところと言われているが、他府県などからの転入者が増え良さが失なわれつつある。ゴミを捨てる、信号無視するなど非常に残念です。 みな目先の生活に一生懸命であり先のことや、回りのことを考える余裕がなかなか生まれにくい。 大きな問題であり、地域だけでは難しく、国や市がもう少し住民目線での施策を出してほしいと願う。	ご指摘のゴミ捨て対策は、2005. 10. 01 の計画の中にありましたが、今回の計画ではありません。 4-2 美しいまちづくりに「ゴミ捨てマナー向上への啓発活動の実施」を追記いたします。 一般的な信号無視対策は、2005. 10. 01 計画の中にも今回の計画にもありません。 1-3 安全な生活環境の整備に「交通ルールの遵守に向けた啓発活動の実施」を追記いたします。 また、信号無視は、南側の以前陸橋があった箇所（宝塚消防本部南交差点）で起きていると認識しています。本信号は南北通行に重点が置かれ、東西通行者には長時間の信号待ちを強いられています。このため信号無視が起こっていると考えられます。同箇所の信号待ち時間の現状を宝塚市警察署、宝塚市に訴え、改善に向け協議を行うこととし、「歩道の信号の点灯時間の調整（警察と協議）」という計画を追記いたします。
顔見知りを増やして仲良くなるのが安心につながると思う。	顔見知りを増やし仲良くなるためには、「1-2-2 挨拶運動の展開」やこれまでの仲間作りに加えて「3-1-3 世代間交流イベントの開催を検討」、「3-1-4 若い世代を中心とした企画の検討」が是非必要だと思います。	

番号	ご意見	回答
1-3-1	<p>【地域内の危険箇所について確認を行い、コミュニティと市で改善策を協議する場を設ける】</p> <p>末広中央公園より市役所側は歩道も整備されているが反対側が「県道」であるという理由でまったく整備されておらず、夜はつまづいたり車の往来も多く非常に危険である。県会議員に依頼するもまったく対応がない。</p> <p>(末広公園～伊和志津神社交差点までの間)</p> <p>伊和志津神社のトンネルを抜けた横断歩道は信号を付けなければ非常に危険である。</p> <p>子どもだけの横断を見るとヒヤヒヤする。</p>	<p>末広公園～伊和志津神社交差点までの間の県道はご指摘の通り道路幅員が狭く、危険です。改善策については、1-3-1では市と協議となっておりますが、今後、県とも検討していく予定です。</p> <p>ご指摘の箇所も危険であることを多くの方から指摘を受けています。宝塚市からは、『現在、横断歩道上に横断歩道があることを示す道路標識、左右の2カ所にカーブミラーと「横断注意」の看板が設置されていますが、現場確認等により、看板の交換等を検討します』との回答を得ています。</p> <p>上記のご意見については、本計画の1-3-1 地域内の危険箇所について確認を行い、コミュニティと市で改善策を協議する場を設けるに則して協議していきます。</p>
2-1-1	<p>【ネットワーク会議による地域課題の共有】</p> <p>ネットワーク会議は何をテーマにし、どのような活動を行っているのか教えてください。</p>	<p>コミュニティ末広におけるネットワーク会議は、第一部会、福祉健康部、自治会を中核とするコミュニティ関係団体、地域関係企業、社会福祉協議会、地域包括支援センター、警察、銀行、郵便局などが集まり福祉分野を中心に地域課題（見守り・防犯・認知症対策等）について情報を交換して課題を共有しています。</p> <p>出てきた課題を解決するために講演会や寸劇を行っています。2018年度は寸劇「認知症について」しました。2019年度は「高齢者の食育について」の講演会の開催を予定していましたが、新型コロナウイルスの影響で中止となりました。</p>
2-2-1	<p>【サロン活動の支援】</p> <p>具体的にどのような活動を行っているのか教えてください</p>	<p>高齢者を対象とした地域交流の場をサロン形式で開催しています。「うさぎの会」と「サロンつくし」が活動しています。</p>
2-2-2	<p>【健康増進のための取り組みを実施】</p> <p>具体的にどのような活動を行っているのか教えてください</p>	<p>健康増進のため、百歳体操やポールウォーキング研修、健康づくり（歯に関する知識）の啓発などを行っています。</p>
2-2-3	<p>【映画会など多世代が集う機会を実施】</p> <p>具体的にどのような活動を行っているのか教えてください</p>	<p>映画会や落語会など多世代で楽しめる機会を設けています。</p>
2-2-4	<p>【小学校・保育園との交流行事の実施】</p> <p>具体的にどのような活動を行っているのか教えてください</p>	<p>末広小学校では、2年生とのクリスマス会、6年生を送る餅つき大会などでの交流をしています。伊子志保育園では、高齢者と子ども達との交流を行っています。</p>
2-2-5	<p>【ふれあいよちよち広場の開催】</p> <p>具体的にどのような活動を行っているのか教えてください</p>	<p>未就学の小さい子ども達に遊びの場を提供するとともに親達の交流と支援を定期的に行っています</p>

番号	ご意見	回答
2-2-6	<p><u>【子育て支援活動の拡充】</u> 具体的にどのような活動を行っているのか教えてください</p>	<p>2-2-5の支援はコミュニティ末広の「子育て支援部」が行っています。この支援に若い方にも参加を呼びかけ、奉仕をしていただくとともに知識を吸収していただきたいと考えています。</p>
2-2-7	<p><u>【放課後子ども教室（すえひろば）での大学生との連携】</u> 具体的にどのような活動を行っているのか教えてください</p>	<p>放課後子ども教室（すえひろば）では実行委員会を組織して運営をしています。2019年度から関西学院大学の大学生と連携して一定時間の運営ができるようになりました。今後もこの体制を継続したいと考えています。</p>
2-2-8	<p><u>【地域内の自習スペースについて検討】</u> 具体的にどのような活動を行っているのか教えてください</p>	<p>子ども達が子ども同士で勉強できる自習スペースが地域内にほしいとの要望があります。PTAとも連携して、例えば、伊子志会館の利用などを検討したいと考えています。</p>
3-2-2	<p><u>【コミュニティスクールに協力し、子どもたちの教育環境の改善や地域との関わりについて検討】</u> コミュニティスクールの考え方は聞いたことがありますが、コミュニティとはどのような関わり方をしてどのような効果が出ているのか具体的にお聞かせいただきたい。</p>	<p>宝塚市教育委員会から以下の通りの回答をいただきました。 宝塚コミュニティスクールとは宝塚市学校運営協議会を設置した学校のことです。 同協議会を設置した学校では、教職員のほか保護者や地域住民の参画のもと、育てたい子ども像、目指すべき教育のビジョンを共有し、「地域とともにある学校づくり」を進めていきます。本市においては、平成30年度に2つの小学校で同協議会を先行して設置し、本年度はさらに9つの小中学校に設置しました。 既に設置した学校では、年に数回開催する会議の場で、学校運営に関する基本的な方針や学校の課題を保護者や地域の皆さんと共有し、子どもたちの学力向上や学校の環境整備等、さまざまな支援をいただいているところです。 今後も順次、設置を進め、令和4年度中にすべての市立小中学校に設置することを目標としています。</p>
その他	<p>まちづくり協議会を中心にした地域づくりを市は考えているようですが、自治会の集合体が自治会連合会とネットワークに分かれていることもあり、自治会のまちづくり協議会において果たすべき役割が実態を踏まえた十分な議論が行われないまま進められているように聞いたことがあります。 このコミュニティ末広でも自治会の果たすべき役割を明確にし、市の希望に添うのみでなく、ゴミ処理場、財政等市の充分に対処できていない課題について対応を促す機能を担うように希望します。</p>	<p>ご提案では、自治会は、まず、実態を踏まえて十分な議論を行って、まちづくり協議会において自らが果たすべき役割を明確にして、宝塚市が充分に対処できていない課題であるゴミ処理場、財政等について対応を促す機能を担うように希望されています。 自治会を含め私たちコミュニティ末広は、末広小学校校区の実態を地域カルテや関係者へのアンケート等で把握し、地域の【現状と課題】、【地域の将来像】から【基本目標】と対処する取り組みの方向性を今後のまちづくり計画としてまとめました。 このため、ご提案に対応する作業をしておりますので、ご希望に沿いかねます。ご理解を賜りますようお願いいたします。</p>